

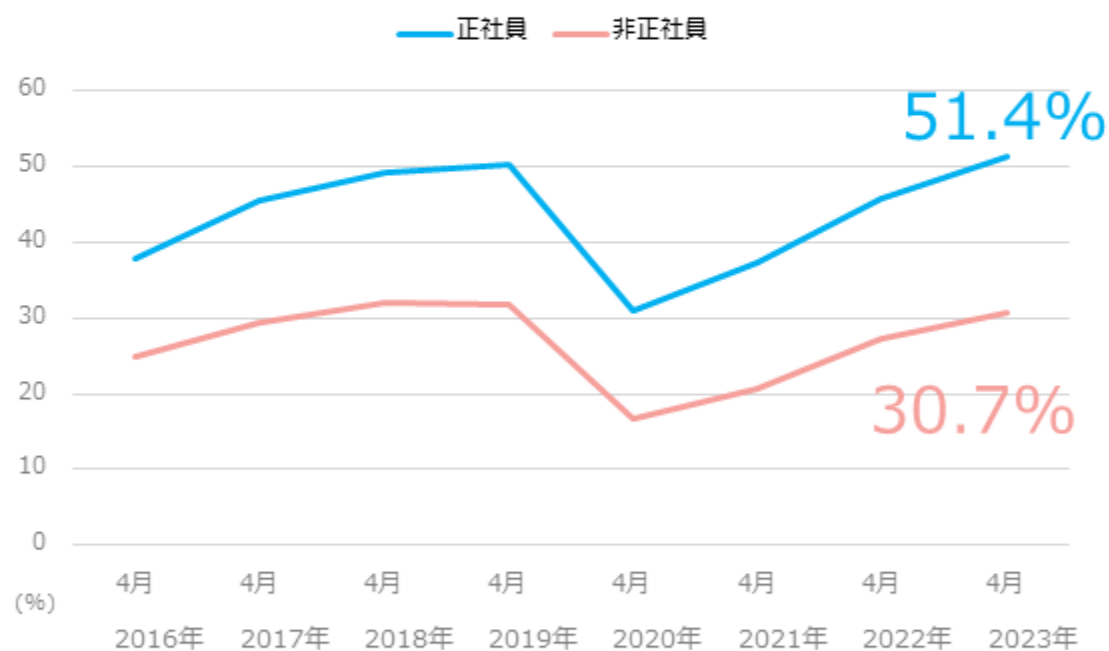
2023年8月

HR Trend Report

人手不足はコロナ前水準より増加

人材の争奪戦が続く

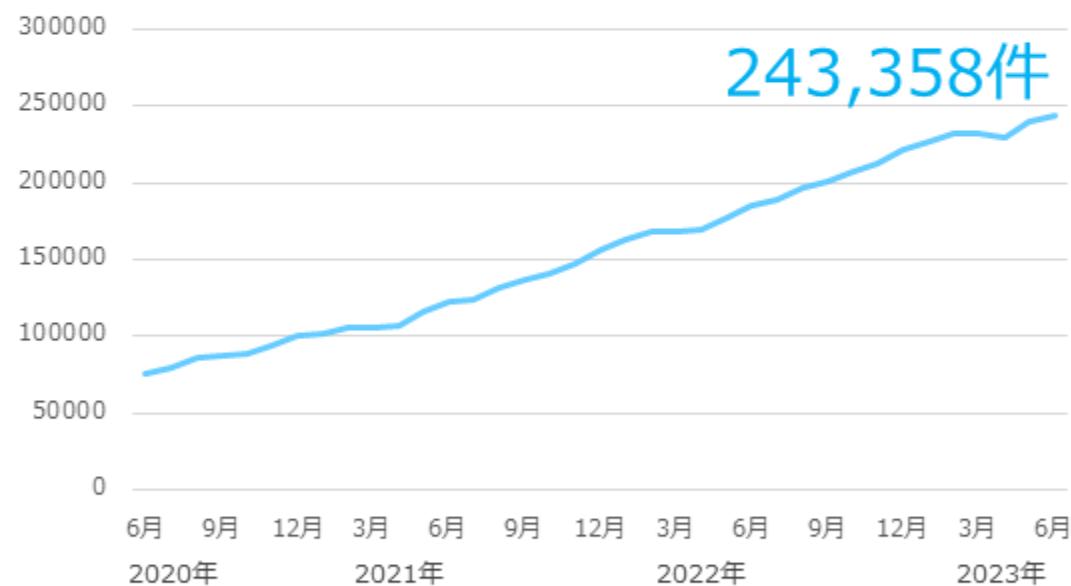
人手不足割合の推移



※帝国データバンク調べ

23年4月時点の企業の人手不足割合は、正社員51.4%・非正社員30.7%。
正社員が「不足」していると感じる企業は増加しており、過去最高を記録。

求人掲載件数（主要5媒体）



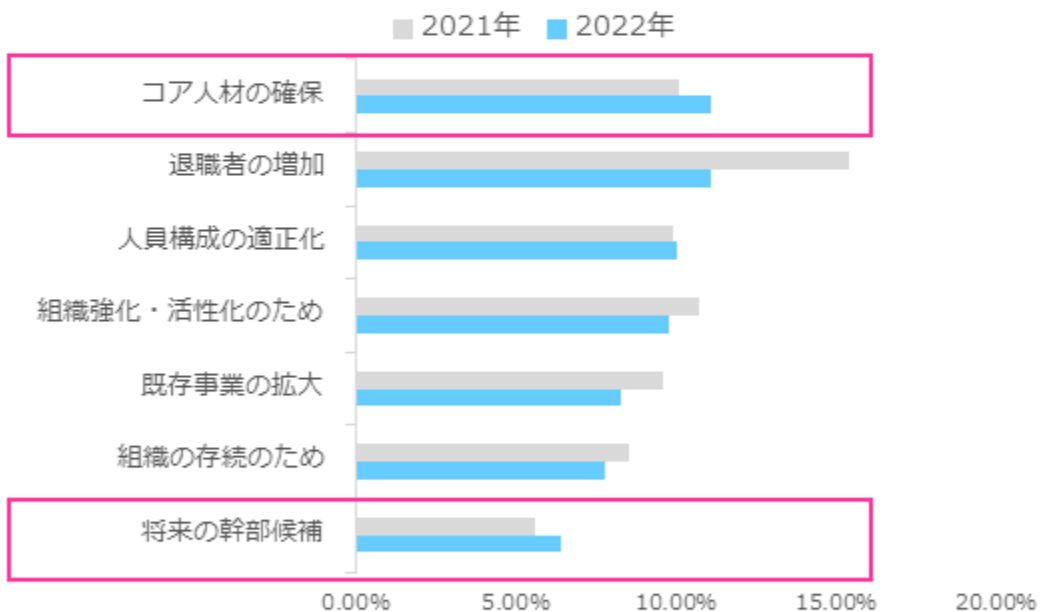
※Hrog調べ

人手不足を背景に、掲載件数も右肩上がりで増加。
人材の争奪戦が更に加速。

事業の成長に向けて、将来の活躍人材に投資する企業が増加

待ちの採用から攻めの採用へ

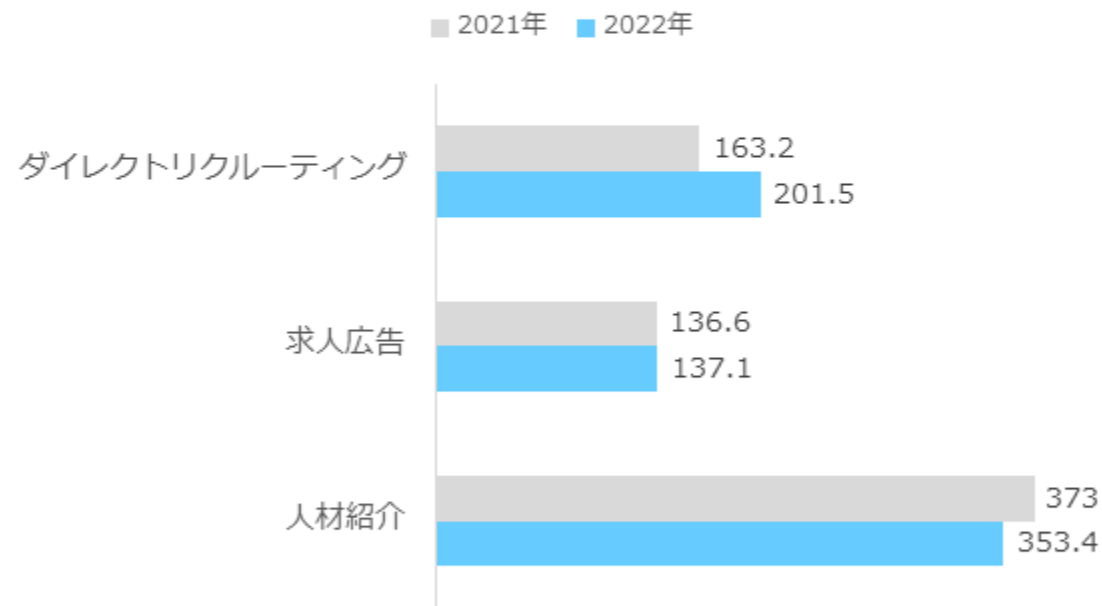
中途採用の実施理由



※マイナビ調べ 中途採用状況調査2023年版

中途採用の実施理由として、**事業のコアとなる人材の確保に動く**企業が増加。採用難易度の高い人材は、更に採用が難しくなる傾向。

中途採用の予算 (万円)



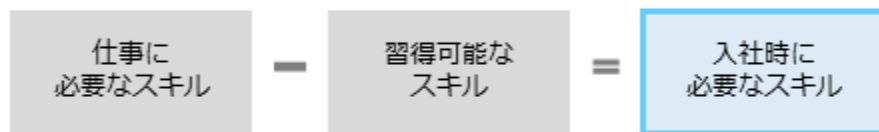
※マイナビ調べ 中途採用状況調査2023年版

ダイレクトリクルーティングにかかる平均予算は前年より約40万円増加。ただ待つだけでなく、**事業成長に必要な人材へ積極的にアプローチ**する企業が増加。

ターゲットの整理と要件にあった採用手法を

採用要件の見直し

▼ 入社時に必要なスキルの洗い出し



▼ 入社時に必要な要件の洗い出し（書き出し例）

項目	詳細
年齢	～35歳まで
性別	特になし
必須なスキル/経験/資格	コミュニケーション能力
その他	営業職を希望

採用手法別の特長

採用手法	メリット	デメリット
ダイレクトリクルーティング	<ul style="list-style-type: none"> ターゲット人材と接点を持てる 転職潜在層にもアプローチできる コストを抑制できる 	<ul style="list-style-type: none"> 手間と時間がかかる 採用成功までにノウハウを蓄積する必要
求人サイト	<ul style="list-style-type: none"> 転職意向の高い会員の目に触れる 大量採用が可能 サイトによっては直接アプローチもできる 	<ul style="list-style-type: none"> 採用に至らなくてもコストがかかる レジューメ確認に時間がかかる
人材紹介	<ul style="list-style-type: none"> 初期費用がかからない 採用業務を省力化できる 求める経験に合致する人材の採用が期待できる 	<ul style="list-style-type: none"> 紹介会社との連携・協力が不可欠 一人あたりの採用単価が高くなる 人材を厳選すると採用に時間がかかる

採用成功のためには、要件の見直しが最重要。

必要なスキルや要件を洗い出して、ターゲットを明確化。

ターゲット要件、採用計画に合わせて、採用手法を選ぶことが大切。

採用活動に時間をかけられない場合は、アウトソーシングサービスも活用。

攻めのアプローチで応募獲得を！

人手不足を感じる企業はコロナ前より増加傾向にあり、企業の採用活動は更に活発化しています。
また、有効求人倍率が示す数字以上に、求職者と求人企業の需給バランスが崩れ、応募を集めるのが難しい市況です。

エン転職ではミスマッチのない採用活動をするために正直・詳細な情報提供を推奨していますが、その情報をまずは見てもらわなければ次につながらないのも事実。そのため、求職者の志向性に合った内容で積極的なアプローチが必要です。エン転職では、スカウトやエン転職ダイレクトといった求職者へのアプローチ機能が充実しておりますので、是非ご活用ください。

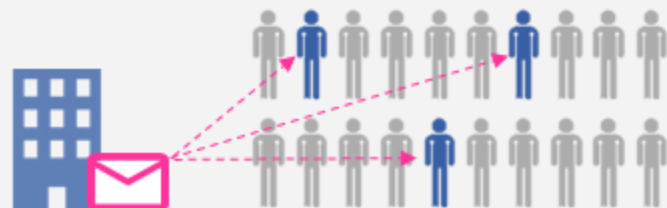


エン転職編集長 齋藤

採用力強化のカギは「スカウト活用」！

文面を個別でカスタマイズ！デイリースカウト！

エンのスカウトは文面を個別カスタマイズできる上、対象者に合わせて13種類の特典を付与できます。また他社の「まとめ打ち」とは異なり、1日の流通量が適正量。届けたスカウトメールが埋もれづらいので、求人認知をしっかりとできます。



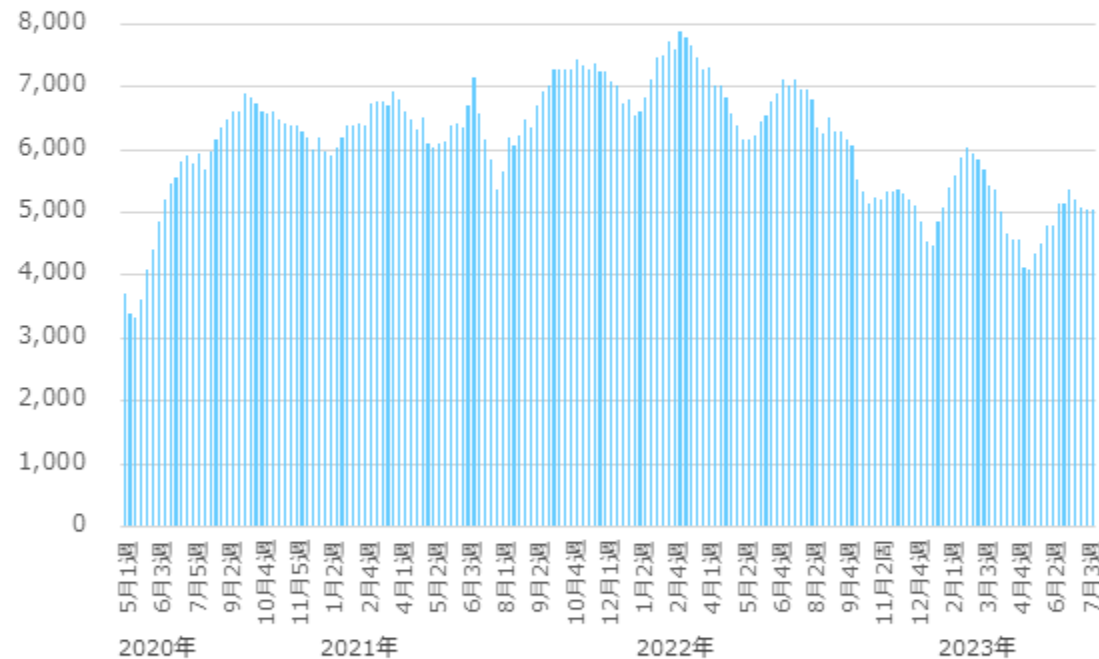
ターゲット人材に直接アプローチ！エン転職ダイレクト！

エン転職ダイレクトでは、自社にマッチするピンポイント人材からの応募集客が可能です。また通常スカウトにはない特別機能を実装し、スカウトに特化したサービスだからこそ、活躍人材からの返信率を高められます。



エン転職 掲載件数推移

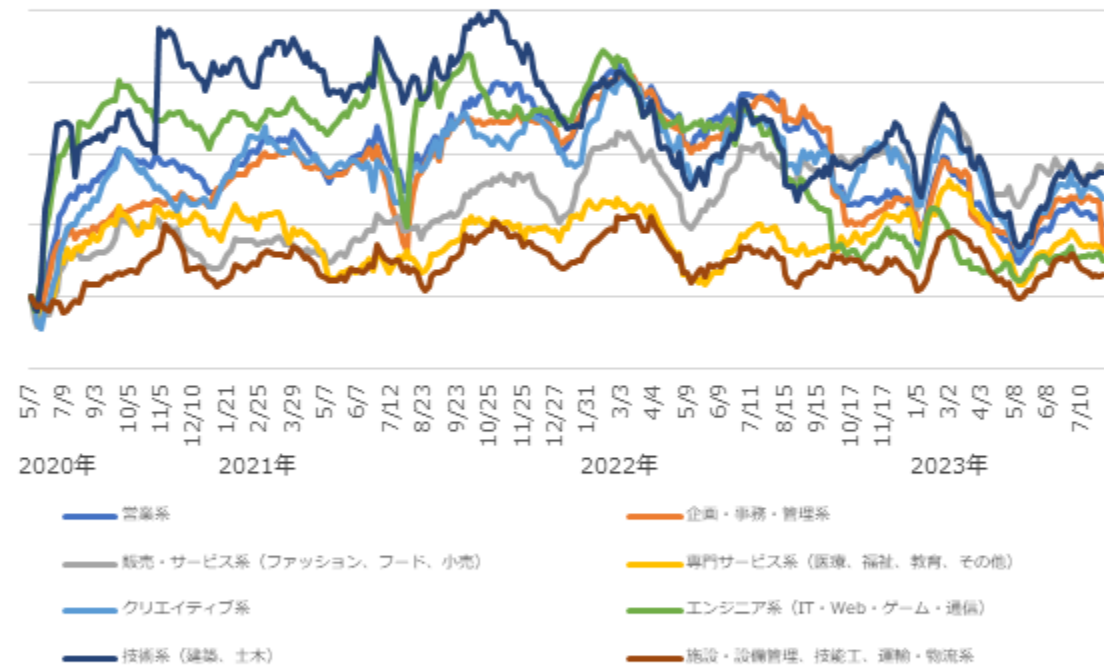
掲載案件数の推移 (全体) ※実数



2023年7月は後半に向けて少しづつ増加傾向で推移。
8月以降も、**右肩上がり**で伸びることが予想。

掲載案件数の推移 (主要職種別)

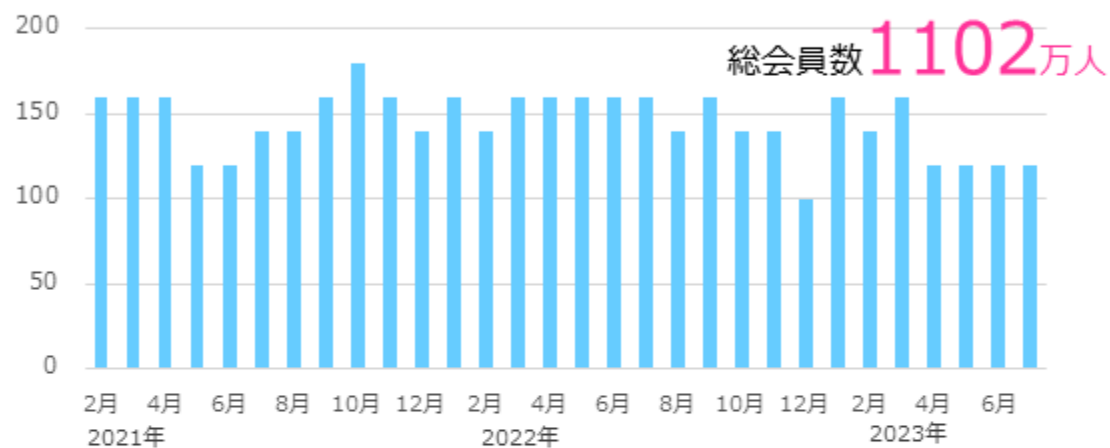
※2020年5月7日を100とした場合



統計開始時に比べ、全ての職種で右肩上がりに推移。特に販売・サービス系、技術系 (建築・土木) は継続して上り幅が高い傾向。

エン転職 応募状況

新規会員数の推移 ※20年4月を100とした数値



エン転職の総会員数は7月末時点で1100万を突破しました。
毎月約6~7万人増のペースで推移しています。

求職者に動きが見られ、1件あたりの週別応募数は増加傾向で推移。
有効求人倍率および求人数の増加により、厳しい中でも応募数を維持しています。

1件あたりの週別応募数 ※20年1月1日を100とした数値



総応募数の推移 ※19年1月1日を100とした数値

